

JSF スピードスケートアカデミーコーチ養成事業
2026 年度 スピードスケートコーチライセンス制度概要

【制度概要】

有能な指導者を養成し、競技現場に対して質の高いコーチングを継続的に提供していくためのシステム。所定のカリキュラムを受講し、最終試験に合格した者に「JSF スピードスケートコーチライセンス」を付与する。本ライセンスには「S 級」、「A 級」、「B 級」の 3 種のランクを設定する。

【目指すコーチ像】

- ・国内のみならず、国際舞台でも活躍できるコーチを養成する。
- ・医・科学に基づき、自身の経験を踏まえた的確な判断を伴いながら、様々な知見やツールを使いこなせる活動的なコーチを養成する。
- ・強化方針に沿って、情熱を持ってアスリートを育て（ティーチング）、導く（コーチング）、信頼に足るコーチを養成する。
- ・他者を理解し、その差異を自身の成長の糧とできる、向上心溢れるコーチを養成する。
- ・より良い指導や選手とのかかわり方を模索し、常に情報収集と積極的な自己研鑽を積むコーチを養成する。

【強化事業との連携】

- ・日本スケート連盟事業による国際競技会への派遣コーチは、原則として本ライセンス **S 級** または **A 級** のいずれかを保有していることとする。
- ・日本代表選手団役員派遣歴、コーチ歴および他の保有資格等を総合的に検討し、本制度での目指すコーチ像に適合すると判断された場合は、本ライセンス A 級の資格を付与する場合がある。対象者は、アカデミー推進室が提案し、強化部委員会が承認可否を決定する。

【ライセンス講習会】

1. 受講対象

2026 年 4 月 1 日現在満 18 歳以上で、原則としてスピードスケート（またはショートトラック）に関わる本連盟登録競技者であること。

※ B 級については、ライセンス発行時（2027 年 7 月）までに本連盟への登録を行うことを条件として、受講申込時点で登録を予定している者についても受講を認める。

2. 実施方法

ビデオ会議形式による講義、演習、実習。

※ 演習や実習科目については、必要に応じて集合形式（実施候補地は帯広、長野、八戸、東京を予定）での実施となる。

3. カリキュラム

S 級は 40 時間、A 級は 20 時間、B 級は 7 時間（詳細は別紙「JSF コーチライセンスカリキュラム」参照）。

4. 講習会の出席について

▶ S 級・A 級

- ・講習科目を欠席する場合はアカデミー推進室へ事前に連絡すること。
- ・各講習科目は原則として設定時間の通り参加した者を「出席」として扱う。やむを得ない事情による遅刻や早退等については、講師の判断に従う。
- ・原則として講習科目への出席確認は運営スタッフが行う。Zoom での講習の場合、Google Forms を用いた出席確認を行い、提出が確認できた者を「出席」として扱う。
- ・Zoom での講習の場合、受講者はログイン名を自身の名前とし、ビデオ設定はオン、音声設定はオフにして参加すること。長時間ビデオ設定がオフになっている、または、オンになっても受講している姿が確認できない場合は、運営の判断で「欠席」として扱う。
- ・原則として、講習内容に関する質問は受け付けない。しかし、講習内で講師が質問する時間を設けている場合は、それに従う。また、Google Forms を用いた出席確認シートに自由記入欄を設けているので、意見等がある場合はそこへ記入すること。
- ・各講習科目の資料は、講師の指示に従い、講習の事前または事後に配布される。
- ・講習科目への出席数不足や、筆記試験の得点不足等により、ライセンス付与のための合格要件を満たさなかった場合、受講開始年度から 3 年間は、既に受講している講習科目は出席したものとして扱う。
- ・不測の事態や講師の緊急事態等、予定していた講習科目が実施されず休講となった場合は、別途補講を設定して実施する。詳細は速やかな検討および調整の後、通知する。
- ・実施形態を集合のみとしている講習科目については、Zoom による参加を認めない。
- ・免除科目の聴講は可能。ただし、Zoom のログイン名を自身の名前とし、ビデオ設定はオンにすること。
- ・受講者による録画やこれらに類する行為は認めない。

▶ B 級

- ・アカデミー推進室が指定する URL にアクセスし、各講習科目の講義動画を所定の期間内に視聴する。
- ・各講義動画の視聴後、Google Forms を用いた受講確認に回答する。回答内容が適切であるとアカデミー推進室が判断した場合、当該科目を「出席」として扱う。
- ・受講確認への回答内容が不十分である場合や、動画の視聴時間が適切でない場合などは、アカデミー推進室の判断により、当該科目を「欠席」として扱う。
- ・各講習科目の資料は、アカデミー推進室が指定した URL を通じて配布する。
- ・受講者による講義動画のダウンロード、録画その他これらに類する行為は認めない。
- ・講習科目への出席数不足や、筆記試験の得点不足等により、ライセンス付与のための合格要件を満たさなかった場合、当該年度の出席履歴を次年度以降に持ち越すことはできない。こ

の場合、受講済みの科目についても、次年度以降に改めて受講しなければならない。

5. 試験

▶ S級・A級

- ・講義系科目を 80%以上出席した者に対して、受験資格を与える。
- ・「スピードスケート競技概論」、「トレーニング論」、「コーチング論」の 3 分野それぞれ 100 点（合計 300 点）となる筆記試験を、1 問 2 点（各分野 50 問）の Web 回答式による選択問題として実施する。各分野の試験時間は 1 時間。
- ・受験資格を満たしている場合は、必修科目に未受講の科目がある場合でも、受験を認める。試験において合格基準点に達した場合は、次年度以降に未受講の必修科目を受講しなければならない。全ての必修科目の受講を修了した年度の末日付でコーチライセンスを付与する。

▶ B級

- ・対象となる全ての講習科目を出席した者に対して、受験資格を与える。
- ・B 級受講者対象科目から全 50 問、合計 100 点（1 問 2 点）となる Web 回答式による選択問題を筆記試験として実施する。試験時間は 1 時間。

▶ 各級共通事項

- ・原則として、Zoom での実施とする。
- ・資料持ち込み可とする。ただし、講習科目での配布資料に限る。
- ・試験への遅刻は認めない。ただし、特別な事情がある場合には各試験開始後 10 分までは受験を認める場合がある。
- ・試験での合格点数に達しなかった場合、追試は実施しないため次年度再受験となる。
- ・不正行為を行った者は速やかに試験を中止し当該試験は無効となる。後日、アカデミー推進室によるヒアリング等を実施した後、不正行為者の処分を決定する。

6. 付与要件

下記の出席および筆記試験の両要件を満たした者に対して、当該級ライセンスを付与する。

▶ S級

- ・出席要件：講義系科目を 80%以上（16 時間以上）、必修科目を全て出席。
- ・試験合格要件：各分野いずれも 90 点以上。

▶ A級

- ・出席要件：講義系科目を 80%以上（12 時間以上）、必修科目を全て出席。
- ・試験合格要件：各分野いずれも 60 点以上。

▶ B級

- ・出席要件：対象となる講習科目を全て出席。
- ・試験合格要件：60 点以上。

7. 講習科目の免除

一部の科目については、修士または博士の学位を有する者、日本オリンピック委員会ナショナルコーチアカデミーを修了した者等の受講を免除とする。

8. 2026 年度スケジュール

▶ S 級・A 級

年数回（週末）での実施。9 時から 19 時までの間に、各コマ 1 時間の講習を実施する。

【講習会開催候補日】

2026 年 9 月 12 日（土）、13 日（日）

2026 年 10 月 10 日（土）、11 日（日）

2026 年 10 月 31 日（土）、11 月 1 日（日）

2027 年 3 月 13 日（土）、14 日（日）

2027 年 3 月 20 日（土）、21 日（日）

- ・ S 級受講者対象科目については、受講申込みを確認後に日程調整を行う。
- ・ 詳細な日程および時間割については 8 月中に受講申込者へ連絡する。
- ・ 急遽日程が変動する場合がある。その場合は速やかに周知を行う。
- ・ 講習会の一部を、ビデオ会議形式と対面での開講を同時に行うハイブリッド形式で実施する。
対面開催の様子をビデオ配信し、Zoom でも受講することができる。ハイブリッド形式で実施する講習会は公開講座とし、既ライセンス保有者やライセンス未受講者も受講できる。

【試験候補日】

2027 年 5 月 29 日（土）、30 日（日）、6 月 5 日（土）、6 日（日）のいずれか 1 日を予定。

詳細な日程については受験資格保有者へ連絡する。

▶ B 級

所定の期間に、講義動画を限定公開する。

【講義動画公開期間】

2026 年 11 月 14 日（土）～ 2027 年 1 月 17 日（日）：4 科目

2027 年 2 月 13 日（土）～ 2027 年 4 月 18 日（日）：3 科目

変更となる可能性がある。詳細な日程については受講申込者へ連絡する。

【試験候補日】

2027 年 5 月 29 日（土）～ 6 月 6 日（日）で調整

変更となる可能性がある。詳細な日程については受験資格保有者へ連絡する。

9. 受講申し込み

「2026 スピードスケートコーチライセンス講習会受講申込書」（別紙様式）を、JSF スピードスケートアカデミー推進室（jsf.speedskating.academy@gmail.com）へメール添付にて提出する。

- ▶ S 級：申込締切：2026 年 8 月 11 日（火）
- ▶ A 級：申込締切：2026 年 8 月 31 日（月）
- ▶ B 級：申込締切：2026 年 10 月 31 日（土）

10. 受講料・登録料

無料

11. ライセンス更新

本ライセンスの更新講習会として、JSF スピードスケート強化部が実施するコーチクリニック、コーチセミナー等を設定する。ライセンス取得後、対象となる更新講習会へ出席し、必要ポイントを獲得することで2年間の資格更新とする。なお、ライセンス取得後、またはその後の更新後、2年以内に更新講習会へ出席し、必要ポイントを獲得できなかった者は、原則として本ライセンスを失効する。詳細はライセンス取得後に配信するファイル「JSF スピードスケートコーチライセンス更新について」を確認すること。

12. その他

- ・S級は、既にA級を保有している者、国際競技会に日本代表選手団役員として派遣された経験を有する者、またはそれと同等と判断された者が受講できるものとする。なお、年度内の受講希望者が多数となった場合は、受講可能人数を制限する場合がある。
- ・既にA級を保有している者がS級の取得を希望する場合、S級指定の追加科目を受講し、これにA級取得時の出席を合わせることによって最終的な出席時間数を算出する。なお、筆記試験は再度の実施とする。
- ・既にB級を保有している者がS級またはA級の取得を希望する場合、B級取得時に受講済みの科目についても、改めて受講しなければならない。また、筆記試験についても、再度受験する必要がある。
- ・S級受講者対象科目は、偶数年度での隔年開催とする。2027年度は開講しない。
- ・原則として、年度途中における受講級の変更は認めない。

【問い合わせ先】

公益財団法人日本スケート連盟スピードスケート強化部
スピードスケートアカデミー推進室
(担当：小原健太郎、木村裕也)
jsf.speedskating.academy@gmail.com

令和 年 月 日

JSF スピードスケートアカデミーコーチ養成事業

2026 年度 JSF スピードスケートコーチライセンス制度 講習会受講申込書

令和 年 月 日現在

受講希望者氏名	
受講希望 ライセンス ※いずれかに○	S 級 () A 級 () B 級 () ※S 級は、既に A 級を保有している者、国際競技会に日本代表選手団役員として派遣された経験を有する者、またはそれと同等と判断された者が受講できる。 ※S 級受講者対象科目は、偶数年度で開催する。
生年月日	年 月 日生まれ (歳)
性別	
所属 (役職等)	
日本スケート連盟 登録番号	
連絡先	住所 : 電話番号 : E-mail :
最終学歴	卒業学校名 : 卒業年月 : 年 月
保有資格等 ※該当欄に○を記載 し、必要事項を記入	修士号 : () ※取得大学院名 : 博士号 : () ※取得大学院名 : JOC ナショナルコーチアカデミー修了 : ()
備考	